



2026 年 1 月 29 日

各 位

会社名 日本ガイシ株式会社
(登記社名 日本碍子株式会社)
代表者名 代表取締役社長 小林 茂
(コード番号 5333 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先責任者 執行役員 財務部長 津久井 英明
(TEL 052-872-7230)

(開示事項の中止)ドイツ Deutsche KNM GmbH の株式取得に係る契約の解除に関するお知らせ

当社は、2025 年 2 月 27 日に「ドイツ Deutsche KNM GmbH の株式取得(子会社化)に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、熱交換器・膜装置等の製造及び販売等を行う Borsig GmbH の持株会社である Deutsche KNM GmbH の全株式を取得する(以下「本株式取得」)契約(以下「本契約」)を締結しておりましたが、本日開催の取締役会において、本契約を解除することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 解除の理由

当社は、本契約の締結以降、本株式取得の実行に向けて準備を進めておりましたが、本契約の相手方である KNM Process Systems Sdn Bhd(以下「KNMPS 社」)の完全親会社であり、本契約の締結時においてマレーシア証券取引所に上場していた KNM Group Berhad が、本株式取得の実行に係る前提条件の 1 つであった同社の是正計画(regularisation plan)に対するマレーシア証券取引所による承認を得ることができず、その結果、マレーシア証券取引所の規則に従い、2025 年 11 月 5 日に上場廃止するに至りました。関連する一連の事実により、本契約に定められた本株式取得の実行に係る前提条件が満たされないこととなり、本契約の解除事由(本株式取得の実行期限(longstop date)である 2025 年 11 月 26 日までに本株式取得が実行されないこと)が生じるに至りました。

当社は、KNMPS 社との間でも協議しつつ、本株式取得の実行に係る前提条件が満たされないことの影響を評価するとともに、様々な可能性(当該前提条件を放棄して本株式取得の実行を目指すことを含みます。)を検討してまいりましたが、諸般の事情を考慮し、本日、取締役会において、本株式取得を実行せず、本契約を解除することを決定いたしました。

2. 今後の見通し

2025 年 10 月 31 日付の「2026 年 3 月期 第 2 四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した 2026 年 3 月期通期の連結業績予想には本株式取得に係る影響は織り込んでいないため、本契約の解除による当社の連結業績予想への影響はございません。

以上